

研究課題名	腎移植患者へのガンシクロビル投与による骨髄抑制の因子解析
研究の意義・目的	ガンシクロビルは腎移植の予後に関わるサイトメガロウイルス感染症の治療に用いられますが、副作用である好中球減少症などの骨髄抑制により治療継続が困難となることが多くみられます。そこで本検討ではより安全な治療介入につなげるため、腎移植患者におけるガンシクロビルの骨髄抑制発現に影響する背景因子解析を目的とします。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施許可日～2024 年 5 月 31 日
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2007 年 5 月 1 日～2021 年 12 月 31 日に大阪公立大学医学部附属病院で、腎移植後にガンシクロビルを 7 日間以上投与された方が対象です。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 年齢、性別、血液検査データ、診療記録(ガンシクロビル投与量、併用薬など)の 情報を利用します。
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪、大阪公立大学医学部附属病院薬剤部のみで行います。 【研究責任者】杉本 崇
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部 担当者氏名：杉本 崇 電話番号：(06) 6645-2277 メールアドレス：g21000k@omu.ac.jp